

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和８年度路車間情報処理設備機能改造
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 〒８１２－００１３ 福岡市博多区博多駅東２－１０－７ 福岡第二合同庁舎７階
契 約 締 結 日	令和 ８年 ７月１６日
契約の相手方の氏名及び住所	沖電気工業株式会社 九州支社 福岡県福岡市中央区天神２丁目１３番７号
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥ 25,410,000－
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥ 25,410,000－
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備 考	

随意契約理由書

1. 件 名 令和 8 年度路車間情報処理設備機能改造
2. 契約の相手方 福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 1 3 番 7 号
沖電気工業(株)九州支社
電話 092-771-9111
3. 履行場所 福岡県福岡市東区水谷 2 丁目 5 5-1 1 九州高規格道路管理センター
4. 随意契約適用法令 会計法第 29 条の 3 第 4 項
国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第 12 条第 1 項
第 1 号

5. 当該案件の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該案件の目的及び内容

本業務は、保守運用データの更新を行うため、路車間情報処理設備の改造を行うものである。

2) 随意契約に付する理由

今回の改造は、既設の路車間情報処理設備の改造（保守運用データの更新）を行うものであり、設備の「機能・性能」に影響が及ぶ改造である。

当該設備は、当局の業務目的を達成するために必要な「機能・性能」を定めた仕様書等に基づき、当該設備の機器（ソフトウェア等も含む。）製作者（以下「製作者」）が独自に管理保有している技術を基に、設計・開発・製作・納入したもので、機能改造に当たり、既設設備の設計思想、技術的ノウハウの熟知が必要である。

以上のことから、本件の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、会計法第 29 条の 3 第 4 項、国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第 12 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、沖電気工業(株)九州支社と随意契約を行うものである。

(随意契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長